

令和8年1月24日

島根県バレーボール協会

会長 岸本 強様

理事長 井山俊一様

審判部 伊原満定

令和8年度審判部費の増額に関する要望書

標記の件につきまして下記のとおり要望します。

記

令和7年度の審判部予算額および決算額は別紙のとおりです。今年度は110,671円の不足、マイナス決算となりました。

審判部としてマイナス決算の理由は以下のとおりであると考えました。

- ① 物価高騰による支出（派遣費）の増加
- ② 審判講習会受講者・認定者の減少および認定料未納者の増加
(令和元年度 受講者396名) → (令和7年度 151名)
- ③ 自己財源であるルールブックの売り上げの伸び悩み
(令和6年度 278冊) → (令和7年度 262冊)
- ④ 審判員の研修参加増（6人制・9人制・ビーチバレー）
令和6年度実績約60万円 令和7年度約68万円→約8万円の増加
来年度はA級候補が1名、新規A級審判員が3名おり、今年度以上に研修が必要。

審判部として②、③については講習会を増やしたり、講習会へ参加しやすい形（1日の講習会の講義を事前にウェブ上で受講してもらい、講習会を半日に変更）にして、受講者の増加を図ったり、認定料の納入を呼びかけたりするなど工夫をしてみました。

①、④については、審判部の自助努力だけでは難しい面があります。そこで今後の国スポ・全スポ競技会を成功に導くため、さらに審判研修を充実させていと考えています。

以上のことから、審判部費を現在の55万円から、70万円に増額していただきますよう、お願いします。ご理解とご協力をお願いします。

以上